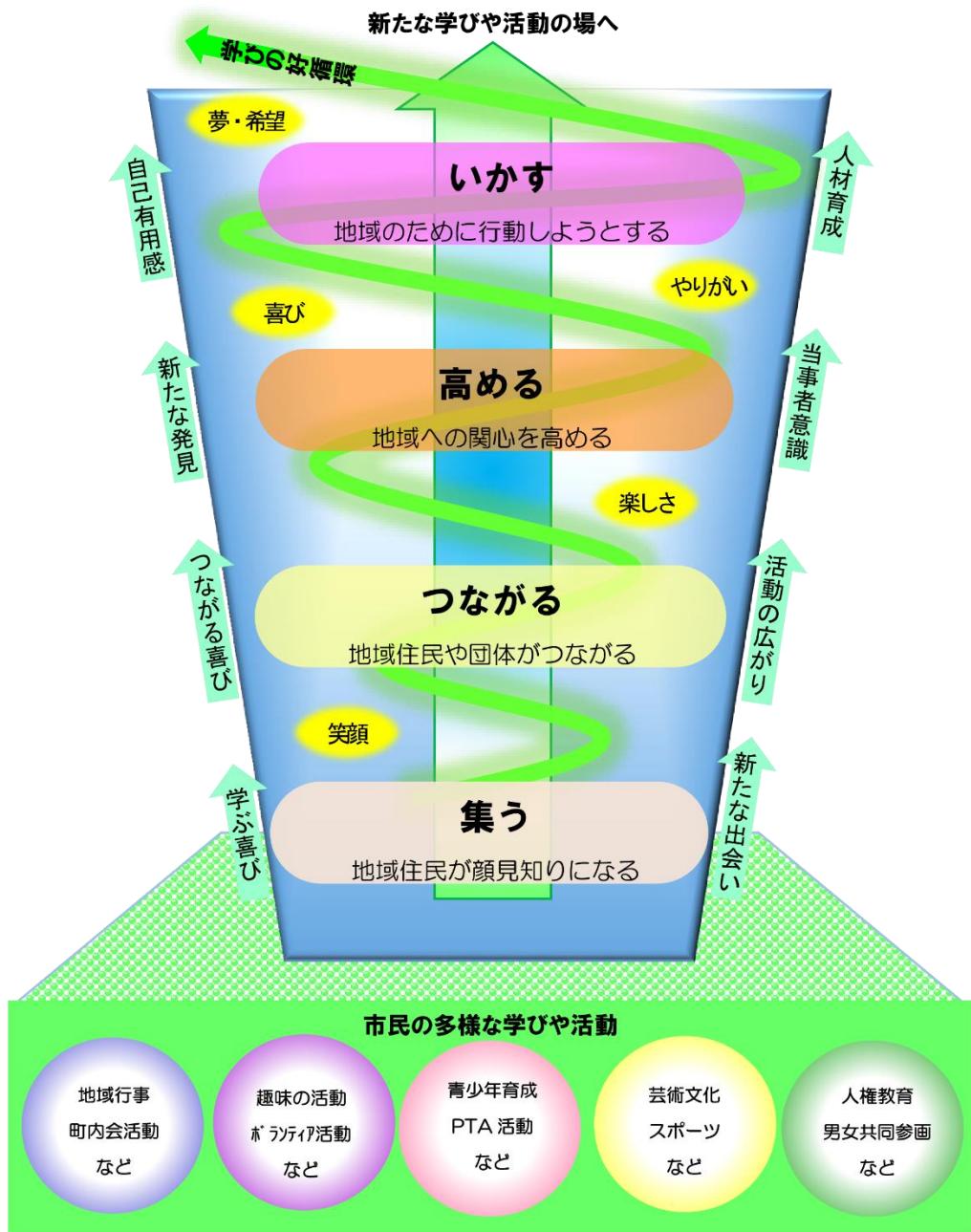


第2期 出雲市社会教育計画 概要版

令和7年度(2025)～令和11年度(2029)

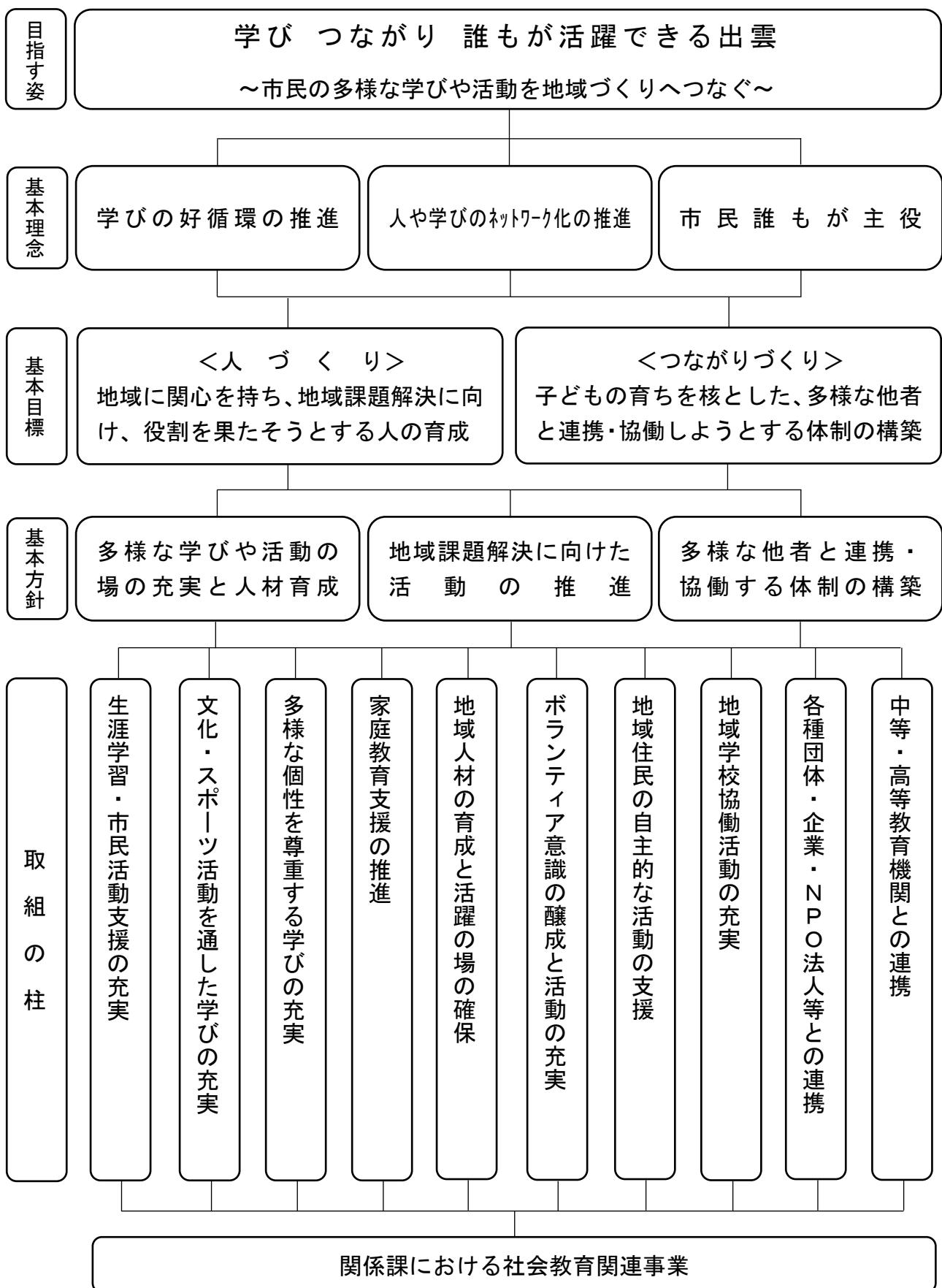
学び つながり 誰もが活躍できる出雲 ～市民の多様な学びや活動を地域づくりへつなぐ～



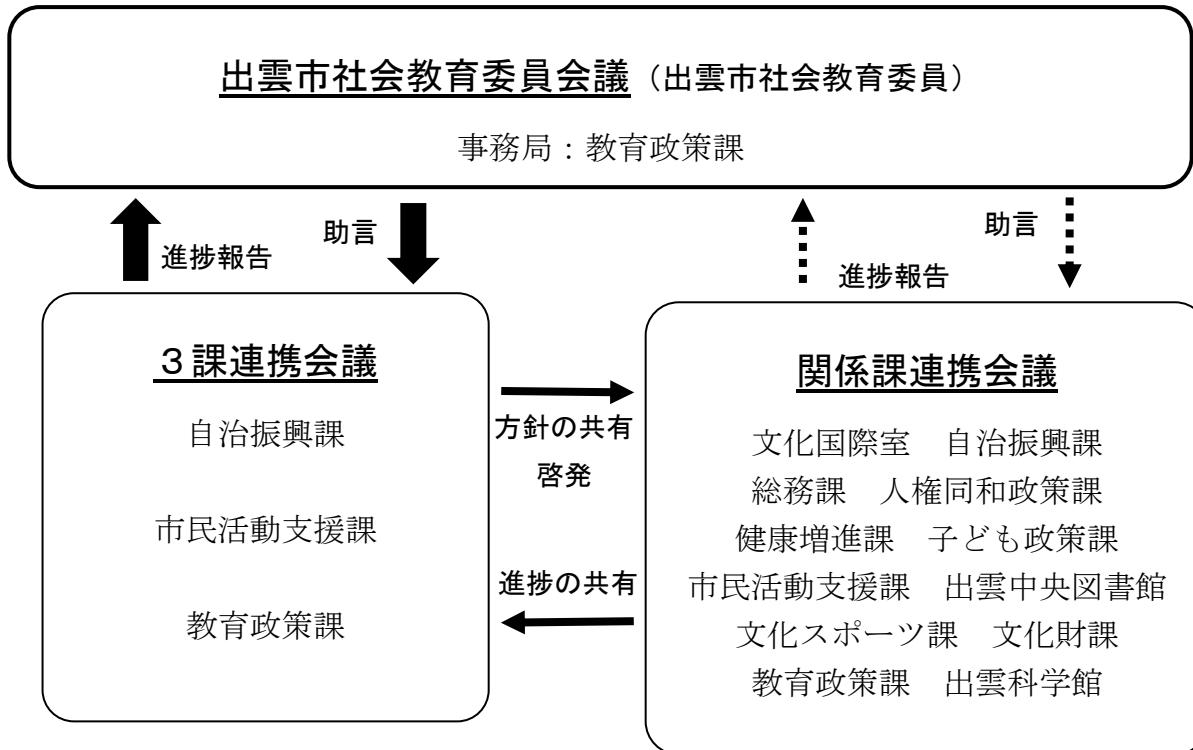
令和6年(2024)12月

出 雲 市
出雲市教育委員会

計画の体系図



計画の推進体制



出雲市社会教育委員会議

- 出雲市社会教育計画の作成、見直し
- 出雲市社会教育行政の評価、調査、研究
- 教育委員会からの諮問に対する答申
- 出雲市社会教育行政に対する提言

関係課連携会議

- 出雲市社会教育計画の進捗状況の確認、自己評価
- 社会教育関連事業における企画者や支援者への啓発

3課連携会議

- 市民の多様な学習や活動の状況を把握
- 市民の多様な学習や活動の企画者や支援者対象の研修や支援
- 関係課担当者への啓発

学びの好循環とは（表紙のイメージ図について）

市民一人一人が主体的に学び、学びを通して集い、他者とつながることによって、多様な学びや活動への意欲を高めるとともに、学びの成果を次の学びにつなげる状態を「学びの好循環」と呼びます。

多様な学びや活動のプロセス（**集う**→**つながる**→**高める**→**いかす**）の4つの「学びの段階」）に応じて「社会教育の視点」をもって働きかけながら、「学びの好循環」を推進します。

社会教育の視点をもった働きかけ

市民の多様な学びや活動において、*参加者同士の交流を促したり、次の活動につなげる意欲を喚起したりしながら、持続可能な地域社会の実現に向けた人づくりや地域づくりを意図した企画や運営を進めます。(*「社会教育の視点」)

チェックシート

地域のために行動しようとする



いかす

(チェックポイント)

- 地域住民が講師となり、地元地域の子どもや大人が学ぶ場になるように働きかけたか。
- 学んだことをいかして、地域が活性化するための活動となるように働きかけたか。

地域への関心を高める



高める

(チェックポイント)

- 地域の魅力や課題について学ぶ機会となるように働きかけたか。
- 他の地域で実施されている地域活性化の活動を学ぶ機会となるように働きかけたか。

地域住民や団体がつながる



つながる

(チェックポイント)

- 地域住民が学びを通して、新たなつながりができるように支援したか。
- 多様な団体が集い、活動について話し合う場をつくるように支援したか。

地域住民が顔見知りになる



集う

(チェックポイント)

- 地域住民の興味・関心が高い学習や活動を企画したり、情報発信を工夫したりするように支援したか。
- また参加したい、知り合いにも広げたいと思えるような活動になるように支援したか。